

No. 404
2005年
3月

OR学会だより

社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル 3階
電話(03)3815-3351 代 Fax(03)3815-3352
http://www.orsj.or.jp/

● 日本オペレーションズ・リサーチ学会学生論文賞の論文募集

OR学会の発展は、将来の優秀なOR研究者およびOR実務担当者の養成いかにかかっています。その一助として、日本OR学会は、昭和58年度より、ORに対する学生の関心を高めかつ大学におけるOR関係学科間での情報交流にも役立てるため、学生会員の卒業論文、修士論文の中から、毎年優秀なものを選び、「日本オペレーションズ・リサーチ学会学生論文賞」として表彰することを実施しております。

つきましては、下記応募要領で広く学生会員から論文を募集することになりましたので、ふるってご応募ください。また、指導教官(教員)の方々にもぜひご勧誘くださいますようお願い申し上げます。

〔応募要領〕

1. 応募資格：2005年3月に学部を卒業、あるいは修士課程を修了する会員で、ひきつづき学生会員あるいは正会員である者。
2. 応募手続：
 - (1)提出書類：①論文要約(A4判で3枚以内)2部、②学会員である指導教官(教員)の推薦状1部(推薦状は学会所定の用紙としますので、学会事務局宛ご請求ください)
 - (2)提出先：日本OR学会 表彰委員会
 - (3)応募締切：3月31日(必着)
3. 表彰：受賞者には、OR学会研究発表会その他適当な機会に賞牌を授与するとともに、受賞論文の要約をOR誌に掲載して表彰する。
4. その他：選考過程で第2次の受賞候補論文となったものについてはその全文のコピーとOR誌掲載用の論文要約(学会指定)を各3部提出しなければならない。

● 平成17年度臨時総会

春季研究発表会の開催にあわせて、平成17年度臨時総会を開催いたします。総会の議決権は代議員のみとなりましたが、総会には正会員は出席し、意見を述べることができます。多数の皆様のご参加をお願いいたします。

たします。

日時：3月16日(水)

場所：東京農工大学 小金井キャンパス(春季研究発表会会場)

議事：

1. 平成17年度事業計画及び予算案
2. 定款の一部改定
3. 学会賞の表彰
4. 新フェローの紹介

● 第53回シンポジウム

日程：2005年3月15日(火)

場所：東京農工大学

(小金井キャンパス講義棟1F0011教室)

実行委員長：田口 東(中央大学)

テーマ：「都市のOR」

プログラム：

13:00~13:10 伏見正則(南山大学)

「さまざまな都市のOR」

13:10~14:00 栗田 治(慶應義塾大学)

「都市・建築空間の分析における距離モデル」

14:10~15:00 鈴木敦夫(南山大学)

「最適配置問題をボロノイ図で考える」

15:10~16:00 田口 東(中央大学)

「首都圏電車ネットワークの乗客利用モデル」

16:10~17:00 腰塚武志(筑波大学)

「移動から見た空間の分析」

事前振込み参加費：正・賛助会員3,000円、学生会員1,000円、非会員4,000円

当日申込み参加費：正・賛助会員4,000円、学生会員1,000円、非会員5,000円

(但し、学生の方は、学生証提示で1,000円)

*事前振込みは、2月号綴込の振替用紙にて3月7日までにお振込ください。(欠席の場合、参加費の返金はできません。予稿集を送付致します。)なお、会員特典として個人正会員(年会費納入済み)がシンポジウムに事前申し込みにて参加する場合は、春秋開催のうち年1回に限り、シンポジウム参加費が無料となります。この特典を利用する場合は事前申

込が必要です。研究発表会にもご参加の場合は、2月号綴込みの振込用紙「特典利用」に○をつけて研究発表会参加費をお振込みください。シンポジウムのみご参加の場合は下記 OR 学会事務局宛に FAX で記入済み振込用紙を送付、またはメールにて特典利用の旨をご連絡ください。

問合せ先：

中央大学理工学部情報工学科

(文京区春日 1-13-27)

田口 東 E-mail: taguchi@ise.chuo-u.ac.jp

プログラム、会場案内図など、詳細はシンポジウムのホームページをご覧ください。http://www.ise.chuo-u.ac.jp/ise-labs/taguchi-lab/or2005s/53rd_symposium.html

OR 学会事務局：FAX. 03(3815)3352

E-mail: kenkyu@orsj.or.jp

●平成 17 年春季研究発表会

日 程：3月16日(水) 研究発表会、懇親会

3月17日(木) 研究発表会

場 所：東京農工大学 小金井キャンパス

(東京都小金井市中町 2-24-16)

特別テーマ：「共生社会と OR」

実行委員長：川島幸之助 (東京農工大学)

特別講演：(参加費無料)

3月16日(水) 13:30~14:30

「知の産業化・大学の役割—東京農工大学を例にして—」

宮田清蔵氏 (東京農工大学学長)

3月17日(木) 11:00~12:00

「共生社会を目指して」

山本信一郎氏 (内閣府政策統括官 (共生社会担当))

※特別講演は、一般公開です。特別講演の参加費は無料です。

事前振込み参加費：正・賛助会員 6,000 円、学生会員 2,000 円、非会員 8,000 円

当日申込み参加費：正・賛助会員 7,000 円、学生会員 2,000 円、非会員 10,000 円

(但し、学生の方は、学生証提示で 2,000 円)

登壇料：非会員のみ、参加費と別途 2,000 円/件 (本学会の許可が必要)

* 事前振込みは 2 月号に綴込みの振替用紙にて 3 月 7 日(月)までにお振込ください。折り返し、メールまたは FAX にて入金確認をご連絡致します (当日の

受付は五十音順)。欠席の場合、参加費の返金はありません。アブストラクト集を送付いたします。

懇親会：3月16日(水) 東京農工大学生協

(会費：事前振込み 4,000 円、当日申込み 5,000 円)

問合せ先：

日本 OR 学会 2005 年春季研究発表会実行委員

品野勇治、宮代隆平 (東京農工大学大学院共生科学技術研究部)

E-mail: or2005s@al.cs.tuat.ac.jp

* 詳しくは、http://al.cs.tuat.ac.jp/~or2005s/をご覧ください。

●第 15 回企業事例交流会

趣 旨：企業事例交流会とは、理論と応用の相互交流を行なうことで、OR の発展に寄与することを目的として開催されています。今回は、企業の最前線でオペレーションに取り組んでこられた実務家の方々による、OR モデルの進化を鳥瞰するような発表が多くなっております。是非、御参加下さい。

日 程：3月16日(水) 11:20~17:40

場 所：東京農工大学 小金井キャンパス

(東京都小金井市中町 2 丁目)

大学 HP http://www.tuat.ac.jp/

プログラム：

1. ㈱日立製作所生産技術研究所 下田 篤、
E ソリューション推進本部 小杉秀則
「製品ライフサイクルに対応した販売計画の最適立案方式」
2. ㈱数理モデリング研究所 代表取締役 社長
野末尚次
「OR の実践—理論と産学連携—」
3. P & G ECR ネットワーキングマネージャー
梶村文信
「在庫理論から CPFPR へ」
4. ㈱構造計画研究所数理・製造ソリューション部
部長 野本真輔
「APS 導入の実際」
5. 千葉大学 工学部 都市環境システム学科
塩田茂雄
「情報通信システムのモデル化手法と OR：マルコフモデルを超えて」

参加方法：研究発表会のセッションの一部として行ないますので、研究発表会参加の手続きをして下さい。

問合せ先：藤野直明 (研究普及理事、電子メール：)

n-fujino@nri.co.jp

〒107-0062 港区青山3-3-3 リビエラ南青山ビル
4F

TEL. 03-6438-4030 FAX. 03-6438-4031

● 第54回シンポジウム

日 程：平成17年9月13日(火)

場 所：神戸学院大学

テーマ：マネジメント再考とOR

(研究開発, 生産, マーケティング, 金融)

実行委員長：三道弘明 (神戸学院大学)

* 詳しくは, <http://www.okawa-foundation.or.jp> を
ご参照ください。

・(財)大川情報通信基金 2005年度大川賞・大川出版
賞

大川賞対象者：情報・通信分野における研究, 技術開
発および事業において顕著な社会的貢献をされた方
(表彰内容：賞状ならびに副賞として金メダル, 賞
金1,000万円)

大川出版賞対象図書：情報・通信分野に関して技術の
発展ならびに社会的啓蒙に貢献のあった優れた図書
で2002年1月1日以降に発刊されたもの(表彰内
容：著者に対して賞状ならびに副賞として銀メダル,
賞金100万円)

推薦締切：4月28日(木)となっていますので, 応募
される方は3月31日(木)までに事務局までご連絡
ください。表彰委員会にて選考の上, 推薦手続きを
とります。

問合せ先：上記と同じ

● 平成17年秋季研究発表会

日 程：平成17年9月14日(水), 15日(木)

見学会16日(金)

場 所：神戸学院大学

特別テーマ：ユビキタス社会とOR

実行委員長：塩出省吾 (神戸学院大学)

● 第16回企業事例交流会

日 程：平成17年9月14日(水)

場 所：神戸学院大学

● 会合案内

[第246回新宿OR研究会]

日 時：3月15日(火) 12:00~13:30

場 所：東天紅会議室 (新宿センタービル53F)

テーマ：「2年間の産学連携コーディネーター体験」
(仮題)

講 師：米谷尚武氏 (山形大学地域共同研究センター
非常勤講師)

参加費：3,000円

問合せ先：日本OR学会事務局

● 助成案内

・(財)大川情報通信基金 2005年度研究助成

対象分野：情報・通信分野に関する調査・研究

助成金：原則として1件あたり100万円

助成期間：原則として1年間(2005年9月1日
~2006年8月31日)

研究分野：基礎分野, 通信・インターネット分野, コ
ンピュータシステム分野, 人工知能分野, バイオ分
野, 応用分野, 人文・社会科学分野

応募締切：3月31日(木)必着

申込書の入手方法：財団のホームページからダウンロ
ードするか, 財団事務局までご請求ください。

問合せ先：財団法人大川情報通信基金事務局

● 他学協会案内

他学会等が主催する大会やシンポジウムで当学会が
協賛しているものについては, 原則として主催学会の
会員と同じ費用で参加できますので, 皆様奮ってご参
加下さい。

・第13回春季信頼性シンポジウム (協賛)

主 催：日本信頼性学会

日 程：2005年5月23日(月)

場 所：(財)日本科学技術連盟東高円寺ビル
(杉並区高円寺南1-2-1)

問合せ先：日本信頼性学会事務局

Tel. 03(5378)9853 E-mail: reaj@juse.or.jp

* 詳しくは, <http://reaj.i-juse.co.jp/> をご覧下さい。